

在宅医療から
お知らせ



「人生会議」をご存じですか？



誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、医療やケアなどを自分で決めたり望みを伝えることが難しくなります。自分が希望する医療やケアを受けるために大切にしていることやどこでどのような医療やケアを望むかを前もって考えて、家族や信頼する人たちと話し合っておくことが大事です。

step 1 治療する際に、大切にしたいことを考えてみましょう

家族や友人のそばにいたい
好きなことをし続けたい
家族に負担をかけたくない



step 5 書き留めておきましょう



話し合った内容は記録として書き残し、周囲と共有しましょう

step 4 希望する医療やケアについて話し合いましょう

痛みや辛さがなければできるだけケアを受けたい

病状は自分にも説明してほしい

入院はしたくない



希望や思いは、時間の経過や健康状態によって変わっていくものです。
何度も繰り返し考えていくましょう。

step 2 もしものとき、あなたの思いを伝えてくれる人を選びましょう

どんな時でもあなたの希望を尊重できる人
きょうだい 家族

step 3 かかりつけ医に質問してみましょう

今後予想されることは？

必要な医療やケアは？



11月30日は人生会議の日

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を「人生会議（ACP）」と呼びます。

自らが望む、医療やケアについて話し合ってみませんか？

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

人生会議

検索

